

## 育 Me 科 学習指導案「ありがとうをつたえよう」

○ねらい

仲間に対する肯定的な感情に気づかせ、感謝の気持ちを伝えることができる。また、仲間に受け入れてもらうことで自分のよさに気づくことができる。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入 8分	<p><b>1 あいさつ</b></p> <p><b>2 学習内容の理解</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一年間を振り返り、仲間にしてもらって嬉しかったことはありますか。</li> <li>→授業中分からないところを教えてくれた。</li> <li>→消しゴムを忘れたとき貸してくれた。</li> <li>→「そういうとき、どうする!？」</li> <li>・一年間一緒に頑張ってきた仲間に、ありがとうの気持ちを伝えましょう。</li> </ul> <p><b>3 本時のめあての掲示</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">「ありがとう」の気持ちを仲間に伝えよう</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の思い出の写真を提示するなどして、想起しやすいようにする。</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おかめあいさつ」を確認してから挨拶をする。できている児童を褒める。</li> </ul>
展開 30分	<p><b>4 「ありがとうカード」を書く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な言葉をいくつか例文として提示する。</li> <li>・カードがもらえない子が出ないように、最初に書く相手を指定してから書き始める(同じ班の子, 出席番号の前後の子 など)</li> <li>・記入する時間を決めておく(20分程度)</li> </ul> <p><b>5 「ありがとうカード」を仲間に渡す</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渡すときのよい例と悪い例をモデリングする。</li> <li>教師が渡すときの例を示し、どのように渡したらよいか考えさせる。</li> <li>→相手の目を見て、一言添えて渡す。例:「〇〇さん、一年間ありがとう」</li> <li>・書いた相手に直接渡す。</li> <li>・相手の目を見て渡すように助言する。</li> <li>・笑顔で渡す。</li> </ul> <p><b>6 「ありがとうカード」を読む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間からもらった言葉をじっくりと読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の一人が書けた後、時間があれば学級の全員に書いてもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の気持ちを考えた渡し方をする。</li> </ul>
まとめ 7分	<p><b>7 ふりかえり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感想を振り返りシートに書く(3分)。</li> <li>・感想を発表し、交流する。</li> <li>→「ありがとう」と言ってもらえてうれしかった。</li> <li>→ほかの人にも「ありがとう」を伝えたい。</li> </ul> <p><b>8 あいさつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に感謝の気持ちを伝えることの大切さを確認し、1年間お世話になった方(上級生やお家の方、先生方)に、ぜひ伝えてほしいことを話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうの言葉のもつ力を確かめる。</li> <li>・6年生や、9年生にも感謝を伝えたいという気持ちになるように促す。</li> </ul>	

【準備するもの】

- ・提示資料「ありがとうカード例文」
- ・今までの活動等を振り返る写真
- ・振り返り用ワークシート
- ・ありがとうカード